

【城郭ライター萩原さんで行く】 日本100名城めぐり 第12弾 信州・北関東編 戦国の雄 武田氏三代の居館

歴史探訪

4日間

ツアーコード/JB3142S



出発日 **9月11日(月)**

■旅行代金(大人おひとり様)

2名様1室	1名様1室
146,800円	149,800円

■添乗員同行(全行程) ■食事/3朝食・3昼食・2夕食
■最少催行人員/15名様 ■利用バス会社/アルピコ交通

ご宿泊ホテル

1日目/佐久市内:佐久 アークホテル佐久 洋室利用(バス・トイレ付) ※大浴場有り
2・3日目/松本市内:白樺の湯 たびのホテルLit松本 洋室利用(バス・トイレ付) ※大浴場有り



武田神社

甲斐の国の名将、武田信玄公をお祀りしている神社。甲斐武田氏3代、信虎公・信玄公・勝頼公が60年余りにわたって国政を執った武田氏居館跡に創建されました。当時から、濠、土塁、石垣、古井戸等が残っています。



小諸城址

廃藩置県で廃城となった小諸城は、その後、小諸藩の元藩士らによって明治政府から買い戻され、大正15年には、明治神宮の森や日比谷公園等の植栽設計も手掛けた本多静六により、小諸城址横古園として公園に生まれ変わりました。



松本城

松本城は戦国時代の永正年間に造られた深志城が始まりで、現存する五重六階の天守の中で日本最古の国宝の城です。黒と白のコントラストがアルプスの山々に映えて見事な景観で標高590メートルの盆地内平地に位置しています。城郭を囲む三重の水堀と土塁・石垣、出入口口や土塁の上に櫓や城門などを備えていました。三の丸内に武士を居住させて、防備を固めていました。



同行講師
1~4日目まで(現地のみ)同行
萩原 さちこ氏

旅のポイント

信州の100名城ツアーです。信州のお城は戦国時代に建造されたものが多く、武士の時代を感じることができます。国宝松本城や甲府武田神社など平城のお城も点在しています。松本に拠点を置いてお城を訪ねます。



川中島古戦場跡

日程	行程	食事
1	新千歳空港8:00~10:00頃発----->-----羽田空港=寄居町 ○鉢形城(60分)=高崎○箕輪城(90分)=佐久市内17:30頃【泊】 ※夕食は和食料理	×
2	佐久市内8:30頃=小諸●小諸城址(90分)=上田●上田城(60分) ==松代○松代城跡(20分)、●真田邸(30分)=○川中島古戦場跡(20分)=松本市内16:30頃【泊】※夕食は和食料理	朝 昼 夕
3	松本市内8:45頃==●松本城(120分)=伊那○高遠城址(60分) ●絵島の囲み屋敷(30分)==松本市内16:30頃【泊】	朝 昼 ×
4	松本市内8:30頃==甲府○甲府城(60分)、○武田神社(60分) =羽田空港----->-----新千歳空港17:30~19:00着	朝 昼 ×